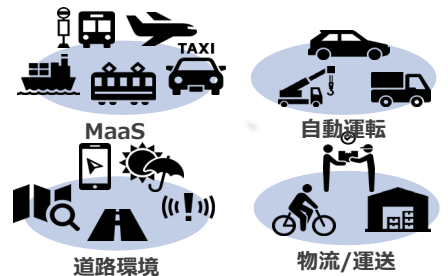


自動運転・運転支援に係るアーキテクチャの設計及び 構築のための調査研究（MD communit®）

2022年9月7日

交通環境情報ポータル「MD communet®」

- モビリティ分野を中心に、関連するデータを一元的に集約したポータルサイトを2021年4月末にオープン
- 交通環境情報ポータルの活用プロセスである カタログ掲載・検索、マッチング、サービス創出において、主にマッチングプロセスを活性化する施策として実証やイベントを並行して実施、多くの活用事例創出を目指す



交通環境情報のカタログデータを集約
◎40社以上の事業者の参画



CKANによるカタログデータ連携

G空間情報センター

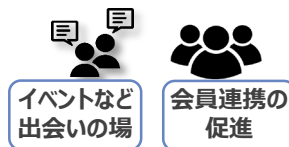
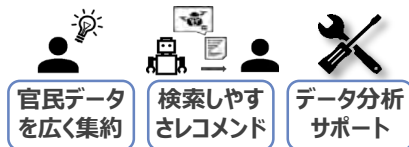
SIPD®

MD communet®

テクニカル

リレーション

サービス開発



サービス① 動的情報を加味した最適配送ルート案内（安全・走りやすさ）

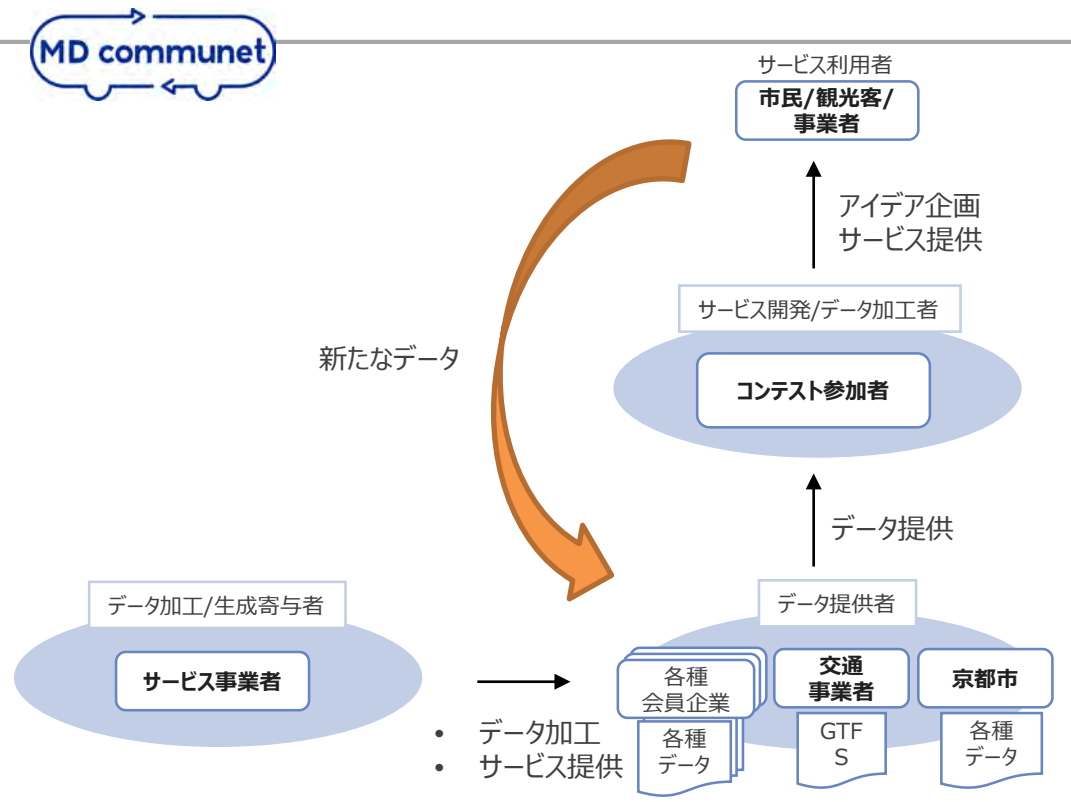


サービス② 旅行者の最適ルート提案（混雑状況・興味関心など）



ユーザの持つ課題解決に向けた取り組み

MD communitでは、京都市のご協力のもと、KYOTO楽Mobiコンテストを通じた交通環境情報の流通・活用促進とそれによる京都市の課題解決を目指す



【ポイント】

- 観光都市京都における観光/交通課題を解決することで、市民が安心して暮らすことが出来る環境づくり
- 交通環境情報を継続的に提供できるようなエコシステムの形成
- 交通環境情報の活用効果の検証および流通によるコンテスト参加者の期待感の醸成
- 新たなデータが生成され、それらを活用した別サービスが検討されることで、データの還流を起こす

第2回KYOTO楽Mobiコンテスト 概要

- 市民生活と観光が調和した持続可能な観光都市を目指す京都では、地域住民と観光客の円滑な移動や行動（生活）の実現、さらには事業者や地方自治体の観点でも物流・交通等における課題の解決が求められている
- 2020年の第1回に引き続き、以下の2部門で、事務局が提供する交通・物流・施設に関するデータ（交通環境情報）およびMD communitを用いて、京都の課題を解決するアプリコンテストを開催

A) アプリ開発部門

SIP自動運転が提供する実データや、MD communitのカatalogデータ・検索機能等を活用して、**京都の抱える課題を解決するアプリ（Android/iPhoneアプリ）**を開発いただき、データの活用度や京都の課題解決度、アプリの使いやすさなどを競っていただきます。

B) アプリアイデア部門

SIP自動運転が提供する実データや、MD communitのカatalogデータ・検索機能等を活用して、**京都の抱える課題を解決するアプリのアイデアや、今後の展開（データ拡大に伴う可能性や地域実装方法等）**を提案いただき、データの活用度や京都の課題解決にむけたアイデアを競っていただきます。

コンテスト名	「第2回 京都における観光・交通に関する課題解決のためのアプリコンテスト」 （愛称：第2回 KYOTO 楽Mobiコンテスト）
主催	内閣府
協力	京都市
事業管理	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）
事業実施	株式会社NTTデータ
事務局	株式会社三菱総合研究所
協賛	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社ヴァル研究所、 公益社団法人京都市観光協会、京都信用金庫、矢崎エナジーシステム株式会社

SIP終了時の到達目標と進捗(1/3)

SIP終了時の到達目標

- (1) MD communetの継続的事業化目途づけ(運用スキーム、参加者の獲得etc)
- (2) MD communetの普及によるデータ活用ビジネス事例の創出
- (3) 自治体、公共交通事業者が継続的にデータを提供できる仕組みづくり

進捗状況 及び 残課題の対応策

- (1) MD communetの継続的事業化目途づけ(運用スキーム、参加者の獲得etc)

【進捗】

- ✓ **会員45社/団体獲得**
⇒ **22年度末100社/団体**を目標に継続的なプロモーション活動を実施中
- ✓ **運用モデル案構築**
⇒ 体制構築および運用モデルに基づいたトライアルを開始

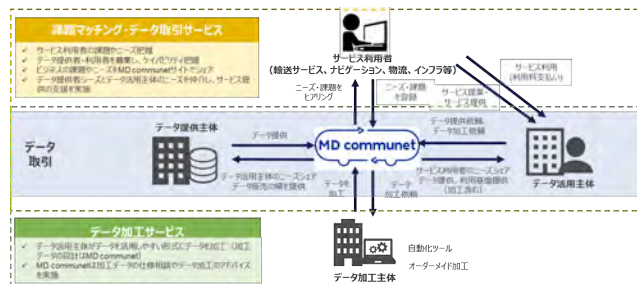
【対応策】

- ✓ **22年度末100社/団体獲得に向けたプロモーション活動**
⇒ **ターゲット企業への積極的なアプローチ、各種ウェビナーやイベントでの積極的な
対外発信、WebサイトのSEO対策やコンテンツ拡充、**による認知度向上
- ✓ **SIP終了後も継続運用が可能な運用モデルおよび体制の構築**
⇒ 運用モデル案に基づく**トライアルの実施**、会員や外部組織からのフィードバックを
反映しながら**運用モデルを継続的に改善・検証**

<会員一覧> ※一部



<運用モデル案>



SIP終了時の到達目標と進捗(2/3)

進捗状況 及び 残課題の対応策

(2) MD communitの普及によるデータ活用ビジネス事例の創出

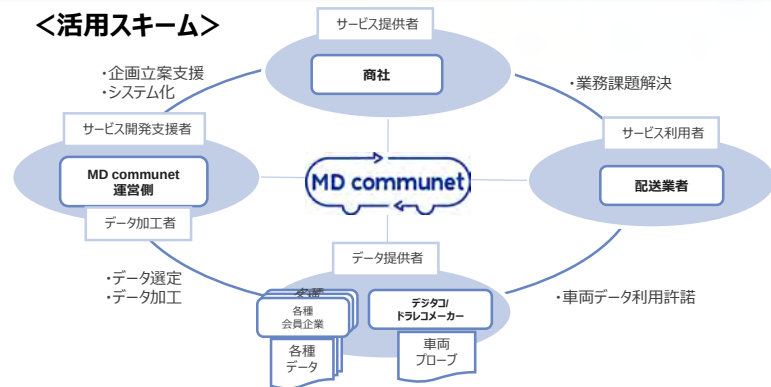
【進捗】

- ✓ サービス利用者/自治体が抱える課題を解決するための事例創出
⇒MD communitのサービスメニュー案に基づき、**物流事業者や自治体が抱える課題**を複数の会員と連携し、**車両プローブデータを活用したサービス実証**におけるサービス開発スキームの構築および実証準備中
- ✓ データ活用事例の掲載に向けた調整
⇒上記複数実証の取組のほか、**SIP自動運転物流テーマ※の取組**や旧課題d（**地域モビリティ実証**）で活用した**自動運転ソフトウェア（もびすけ）と取組事例**をMD communitへ掲載する方向で合意
- ✓ 会員同士のマッチングによるビジネス創出
⇒2021年度までの取組で**10件のマッチング事例**を創出

【対応策】

- ✓ MD communitのサービスメニューの確定
⇒サービス実証後、関係者からのフィードバックを基にMD communitが提供するサービスメニューの改善を行い、**サービスメニューを確定**させる
- ✓ データ活用事例の情報発信
⇒各種サービス実証や他テーマの事例を基に、車両プローブデータをはじめとする**データ活用の事例や活用ノウハウを含めた情報発信**を行う

<活用スキーム>



<サービス実証例>



SIP終了時の到達目標と進捗(3/3)

進捗状況 及び 残課題の対応策

(3) 自治体、公共交通事業者が継続的にデータ提供できる仕組みづくり

【進捗】

✓ 第2回KYOTO楽Mobiコンテストの開催

⇒第1回のテーマであった**京都が抱える観光・交通課題に加え、物流データやGTFS-RT、動的データ**も活用した第2回アプリコンテストを企画、開催中

✓ 継続的なデータ提供の仕組みづくり

⇒自治体や公共交通事業者が継続的にデータを提供できるよう、**標準フォーマットであるGTFS-JPの整備を支援、ノウハウ提供**を実施

【対応策】

✓ 第2回KYOTO楽Mobiコンテスト作品のサービス化

⇒第1回では継続的なデータ提供ができず、サービス化に至ることができなかったが、第2回ではサービス化へつなげるための**データ提供環境の整備・参加者支援を加速**

✓ コンテスト終了後の継続的なデータ提供およびデータ利活用環境の整備および他自治体への横展開

⇒コンテスト終了後もデータ提供およびデータ利活用ができる環境を**自治体・企業と連携して整備**するだけでなく、**本成果を他自治体にも展開**することで、**自治体におけるデータ利活用の促進**につなげる

<第2回KYOTO楽Mobiコンテストで取り扱うデータ>

分野	データ内容	データ提供者
交通	鉄道・バスの時刻・運賃データ 車両位置情報データ 等	京都の鉄道・バス事業者等
物流	物流自動車の位置情報データ 自動車走行データ 等	物流関連事業者等
施設・観光	京都市内観光スポット情報 混雑度予測情報、人流データ 拠点案内サービスAPI 等	京都市観光協会・地図事業者 等

<表彰式の構成案>

(2022/12/11 (日) 京都リサーチパーク+ WEBにて実施予定)

プログラム① 最終選考会

- ・ファイナリストのプレゼンテーション
- ・選考委員・観客の視聴

プログラム② プロモーションイベント

- ・本事業の成果を告知するイベント (内容企画中)

プログラム③ 表彰式

- ・アプリ開発部門 最優秀賞 (「歩くまち・京都」賞)、アプリアイデア部門 最優秀賞 (SIP自動運転賞) 他各賞の授与

今後のスケジュール

到達目標	FY22/1Q	FY22/2Q	FY22/3Q	FY22/4Q	FY23～
(1) MD communitの継続的事業化目途づけ (運用スキーム、参加者の獲得etc)	イベント企画／準備／運営※SIP caféウェビナー含む				SIP後の運用モデルでのサービス継続
	SEO改善およびコンテンツ追加				
	会員企業誘致（カタログ掲載データ数の拡大含む）／サービス創出に向けた支援				
	運用モデル検証／準備			契約更新	
(2) MD communitの普及によるデータ活用ビジネス事例の創出	物流/自治体ユースケース サービス設計・製造	物流/自治体ユースケース サービス実証	実証サービスの 実サービス化支援		
	SIP自動運転物流テーマとの連携				
	ユースケース掲載に向けた調整/コンテンツ制作/掲載				
(3) 自治体、公共交通事業者が継続的にデータを 提供できる仕組みづくり	京都アプリコンテスト運営				
	参加者募集／広報活動				
	京都市/関係企業との データ提供にかかる調整/ 提供データの整備	京都市/関係企業との継続的な提供 に向けたスキーム検討および調整			

Thank you

